

11月12日		ポスター会場	第1会場	第2会場	第3会場	第4会場	第5会場	第6会場	第7会場	第8会場	第9会場	第10会場	第11会場
時間帯1	9:00-10:30		44 IoTセンシングデータの活用とサービス展開(1)	38 災害時の輸送システム(1)	40 航空輸送におけるパラダイムシフトと航空政策	56 豪雪地帯における道路交通と管理のあり方(1)	7 交通流のサービスの質と道路計画設計(1)	SS4 ITSをプロジェクト化する研究と教育	SS3 権利と効率のストック効果	17 田舎の土木計画学(1)	26 鉄道に関する研究、政策、実践(1)	2 無電柱化時代を見据えた土木計画学の役割と今後の展望(1)	18 土木計画学と観光科学(1)
	オーガナイザー		中村俊之	杉浦聡志	平田輝満	加藤哲平	内海泰輔	清水哲夫	小池淳司	谷本志志	日比野直彦	大庭哲治	岡本直久
1			(7214) 複数のセンサーデータを活用した中部国際空港における商業利用機会向上に向けた取り組み、日高健(株)豊田中央研究所 社会システム研究領域、小川勝、山田洋行・若尾真里、山内克仁、金原良平、難波祐成・中村俊之	(7570) 避難者分布の多様性に対応できる津波避難経路の指示方法の研究、柳澤智仁(東北大学大学院)・奥村誠	(7222) 旅客と航空会社の行動を考慮した空港容量拡張計画、増能一(北海道大学大学院)・宮島清・内野賢悦	(7312) 通行止めに至る冬期交通障害発生検知手法におけるETC2.0プローブ情報の活用に関する調査、鏡味沙良(国土技術政策総合研究所 道路交通研究部 道路交通安全研究室)・久保田小百合・池原圭一・池田武司	(7011) 沿道出入交通が幹線道路の旅行速度に与える影響分析、青山恵里(国土交通省 国土技術政策総合研究所)・茂田健吾・河本直志・松本幸司	青木啓二・吉田正・岸邦宏・森地茂・清水哲夫・倉内文孝	小池淳司・瀬谷創・佐藤啓輔・山田順之・井上重介	(7211) 地方都市における情報化を考慮した行政サービス施設の運用評価、董学温(徳島大学大学院)・奥嶋政嗣・渡辺公次郎	(7163) 鉄道駅のプラットフォーム上における旅客分布推計に関する一考察、柴田宗典(公益財団法人鉄道総合技術研究所)・石突光隆・山本航介・鈴木健史	(7122) 我が国の無電柱化の推進課題と効果的な道路空間整備について、大島明(国際航業株式会社)・太田啓介・屋井鉄雄	(7474) 散策型観光地の活性化を念頭に置いた活動選択モデルの構築、田中祐史(東京理科大学大学院)・柳沼秀樹・寺部慎太郎・海野進香・鈴木雄
2			(7178) 入出力隠れマルコフモデルを用いたWi-Fiパケットデータによる屋内歩行者移動の解析、GAOYuhan(一般財団法人計量計画研究所)・中村俊之・朝田裕一	(7295) 災害時の名古屋都市部における歩行者シミュレーションに関する研究、那須水玲(名古屋工業大学大学院)・藤田素弘	(7596) 羽田空港の新飛行ルートを対象とした航空機騒音の負担公平性の評価、金子周平(東京電機大学大学院)・高田和幸	(7349) 車両挙動による冬期高速道路におけるスタックの危険性評価、針原孝太(長岡技術科学大学大学院)・佐野可寸志・高倉拓実・加藤哲平・伊藤潤・原山哲郎	(7259) 歩行者・自転車との交錯が生じる信号交差点における左折車の通過確率に関する研究、石井和成(日本大学大学院)・下川遼雄・吉岡慶祐			(7561) 北海道の地方部における雪処理の負担と定住意識について、小村健太(北海道大学大学院工学部)・岸邦宏・高野伸崇	(7324) 長期間のICカードデータの乗車パターンを用いた公共交通利用者のクラスターリング、宮崎一貴(熊本大学大学院)・円山琢也	(7010) 無電柱化推進加速のためのパラダイムシフト、森山誠二(一般財団法人日本みち研究所)・遠藤幸樹・藤原一郎・藤原浩樹・大庭哲治	(7041) 観光者数に基づく観光行動推定手法に関する基礎的研究、西垣友貴(京都大学大学院)・西垣友貴・SCHMÖCKERJan-Dirk・山田忠史・中尾聡史
3			(7055) Wi-Fiパケットセンサーデータに基づく歩行者サービスレベル(PLoS)の推定、周广輝(岐阜大学大学院)・倉内文孝	(7300) 被災者の調達行動を考慮した物資輸送戦略の検討、河瀬理貴(東京工業大学)	(7261) 国内航空ネットワークの遅延波及パターン解析、有澤一毅(東京工業大学大学院 環境・社会理工学 融合理工学系)・杉下佳辰・花岡伸也	(7511) スタック車両発生時の緊急チェーン等の有効性について、大廣智則(国立研究開発法人土木研究所 寒地土木研究所)・二ノ宮秀彦・賈田光・奥村航太・伊東靖彦	(7245) 道路交通性能に関する国際比較のためのオンラインデータの活用、船本雄一(名古屋大学大学院)・高橋健一・中村英樹・柿元祐史・張馨			(7213) 中山間地域における共助活動への協力意向に関する分析、長曾我部まどか(鳥取大学)・谷本志志・山口由美子	(7326) 鉄道改札通過データを用いた習慣的な鉄道利用の変化に関する集計、鈴木涉(横浜国立大学大学院)・中村文彦・有吉亮・田中伸治・安部遼祐・松行美帆子	(7574) 無電柱化による効果の体系化に関する考察、大城温(国土交通省国土技術政策総合研究所)・布施純・大河内恵子	(7187) 徳島県域への来訪者の周遊パターンについての特徴分析、高見昂佑(徳島大学大学院)・奥嶋政嗣
4			(7146) Wi-Fiパケットセンサーデータを用いた群集密度のモデリングと予測：大学キャンパス内実験を事例として、NamulindwaStellah(京都大学大学院)・SchmückerJan-Dirk・SunWenzhe・中尾聡史	(7469) 相互依存性を考慮した交通・電力ネットワークの脆弱性評価手法の構築、石橋晃多(岐阜大学)・倉内文孝・松下祥大	(7013) ネットゼロ下の航空ネットワークに関する一考察、竹林幹雄(神戸大学大学院)・FrankPerera	(7554) 高速道路における積雪時の交通事故傾向の確率論的予測モデルの開発、BuiTien Manh(長岡技術科学大学大学院 環境社会基盤工学分野)・FrankPerera・佐野可寸志・高倉拓実・加藤哲平	(7330) 道路構造・交通運用に起因する道路交通性能に関する国際比較分析、高橋健一(三井共同建設コンサルタント株式会社)・船本雄一・張馨・柿元祐史・中村英樹			(7524) 高校生地域愛着を醸成するための地域資源への関心を高める取り組み -福井県大野市を例として-、伊東英輝(関西大学大学院)	(7391) 自動改札データを活用した鉄道利用者の通勤行動の変化の実態把握、橋本真基()・日比野直彦・森地茂	(7595) 日本及び諸外国における無電柱化施策・手法等の比較、大河内恵子(国土技術政策総合研究所)・大城温・布施純	(7522) 沖縄本島におけるレンタカー利用外国人観光客の周遊行動と事故危険区間に関する分析、町田宗隆(琉球大学大学院)・神谷大介・上地安輝
5			(7229) Wi-Fiパケットセンサーを用いた人流データへの属性付与方法に関する検討、朝田裕一(一般財団法人計量計画研究所)・上野優太・宮内弘太・和泉龍之・河井裕紀・新藤寛幸	(7115) Establishment of Emergency Ports for eVTOL Aircrafts for Enhancing Disaster Response and Relief Operations, SansanoRodelia(広島大学大学院)・力石真	(7186) 軌道最適化と機材・便数変化による航空機からのCO2削減効果に関する分析、安ヶ平玲央(茨城大学大学院)・平田輝満・原田明徳	(7528) 豪雪時の物流停止による社会生活の質低下リスクの社会的許容に関する研究、佐藤龍輝(長岡技術科学大学大学院)・松田曜子・佐野可寸志・加藤哲平	(7352) 一般道の旅行速度の性能照査に向けた性能曲線の設定に関する研究、柿元祐史(株式会社オリエタルコンサルタンツ)・鈴木弘司・下川遼雄・泉典宏・高橋健一			(7485) 農村における空き家活用の実践に関する考察、矢ヶ井那津(熊本大学大学院 自然科学教育部 博士前期課程)・田中尚人	(7416) 東京圏の鉄道沿線に着目した居住地選択モデルの構築に関する研究、室井寿明(一般財団法人 運輸総合研究所)・土屋貴佳・伊東誠・森地茂	(7028) トレンチャーを活用した電線共同溝工事への適用事例、永長哲也(国立研究開発法人 土木研究所 寒地土木研究所)・中島淳一	(7067) 巡回セールスマン問題を応用したトリップチェーン選択モデル、岩崎志志(神戸大学大学院)・瀬本俊輔
6			(7254) Wi-Fi/BLEパケットセンサによる人流・交通流の統合分析に向けて、白浜勝太(株式会社ナレッジアーク研究所)・望月祐洋・浅尾啓明・上善恒雄・田中星羅・平田祐也・西田純二				(7142) 高速道路における道路構造条件別の速度性能曲線に関する分析、近田博之(中日本ハイウェイ・エンジニアリング名古屋(株))・石田貴志・野中康弘・山本隆・島海梓			(7419) 交流拠点が離島地域にもたらす影響、安倍ひより(愛媛大学)・片岡由香	(7305) 空港アクセス鉄道利用者における行動特性分析、土方康裕(横浜国立大学大学院都市イノベーション学府)・中村文彦・有吉亮・田中伸治・松行美帆子・安部遼祐	(7168) 無電柱化事業における3次元地中レーザ調査の活用効果と今後の展望、奥田みのり(ジオ・サーチ株式会社)・神代寛治・阿部匡彦・澤井崇	(7340) 道東地域の周遊観光を対象とした
7			(7025) Wi-Fi/Bluetoothパケットセンサの連携による関西広域流動解析の実現、西田純二(株式会社 社会システム総合研究所)・西田純二・中村俊之・倉内文孝・宇野伸宏・中村真・津山和之・大田香織・小林菜司				(7512) 首都高速6号三郷線(上)加平から小菅JCT間における大型車の車長別走行特性分析と渋滞対策の効果検証、井上七海(首都高速道路株式会社)・古賀浩樹・長塚里紗子・山口孝・深井清史			(7294) 過疎地域において外出を促進する交流拠点の機能に関する研究、植野弘子(北海道大学大学院工学部)・岸邦宏・高野伸崇	(7085) 新幹線が沿線市町村の人口変動に与える因果効果と駅の影響範囲との関係、FANJIKANG(東京理科大学大学院)・寺部慎太郎・柳沼秀樹・海野進香・鈴木雄	(7128) 移動体データを用いた観光地における目的地の抽出と滞在時間による特徴付け、益野日乃美(東北大学大学院情報科学研究科)・井科隆雅・神谷大介	
8							(7112) 指向性スピーカーを用いた速度回復効果検証実験、島越貴之(首都高速道路株式会社 神奈川局 調査・環境課)・後藤秀典・荒川太郎・中内智也						(7495) 不確実性を制御する観光地の政策を検討するための旅行行動シミュレータの改善、沼田祥太郎(東北大学大学院 工学研究科)・奥村誠

11月12日	第1会場	第2会場	第3会場	第4会場	第5会場	第6会場	第7会場	第8会場	第9会場	第10会場	第11会場		
時間帯2 10:45-12:15	29 車道通行自転車の交通安全対策（ポスター）	44 IoTセンシングデータの利活用とサービス展開(2)	38 災害時の輸送システム(2)	57 コロナ禍後の物流・サプライチェーン環境を展望する	56 豪雪地帯における道路交通と管理のあり方(2)	7 交通流のサービスの質と道路計画設計(2)	55 ICTの活用と総合交通政策	11 財源制約下における都市・交通政策の検討	17 田舎の土木計画学(2)	26 鉄道に関する研究、政策、実践(2)	2 無電柱化時代を見据えた土木計画学の役割と今後の展望(2)	18 土木計画学と観光科学(2)	
オーガナイザー	吉田長裕	中村俊之	杉浦聡志	柴崎隆一	加藤哲平	内海泰輔	伊藤昌敏	河野達仁	谷本圭志	日比野直彦	大庭哲治	岡本直久	
1	(7344) 信号交差点における複数自転車と左折車との選択的継続状況に関する分析。朝所名航也（大阪公立大学大学院）・吉田長裕	(7372) 個別行動が追跡可能な携帯電話位置情報を用いた中心市街地での回避分析-千葉県柏市中心市街地を例に-。小泉穂太（東京理科大学）・鈴木雄・加藤秀樹・西尾泰英・山崎基浩・寺部慎太郎・柳沼秀樹・海野通香	(7240) 自動車道路網の毀損及び強靱化が震災被災地の経済復興に与える影響の研究。加藤真人（京都大学大学院）・前川美月・川端祐一・藤井聡	(7325) ブローブデータを利用した商用車の行動パターン分析。前田涼輔（熊本大学大学院）・円山琢也	(7224) 路肩堆雪の成長傾向把握に向けた堆雪断面積の予測について。飯田美喜（国立研究開発法人 土木研究所 寒地土木研究所）・植野英雄・吉田智	(7093) 多車線高速道路ボトルネック部における効果的な加車線設置方法の検討。熊倉大起（（株）オリエンタルコンサルタンツ）・那健・糸島史浩・原尾彰・大畑長・後藤秀典	(7365) 鉄道ネットワークに着目したフィーダーバスの役割に関する実証分析。佐々木竜也（香川高等専門学校専攻科）・宮崎祐輔・桑野野司	(7045) 公的資金の限界費用を考慮した道路メンテナンスの最適長期補修施策。苅津和広（東北大学大学院）・河野達仁・高万希音・水谷大二郎	(7216) 居住のデメリットの提示を用いた地方都市の居住集約化誘導方策に関する研究。三浦電祐（茨城大学大学院）・山田悠	(7328) ミニ新幹線による北海道新幹線函館駅乗り入れの実現可能性に関する研究。小幡純（北海道大学大学院工学部）・岸邦宏・高野伸崇	(7405) 沿道電柱密度の地域別・道路種別比較。歌藤君顔（筑波大学大学院）・大澤義明	(7606) 日韓の相互認識と旅行意欲に関する研究-大学生の意識調査の結果-。崔瑛（神奈川大学）	
2	(7566) 自転車通行空間としての交差点の計画・設計における実務上の課題と改善方向についての一考察。小路泰広（大日本コンサルタント株式会社）・久保宏	(7219) GPSデータを用いた都心部の駐車需要推定と駐車料金形成の実証分析。中山智喜（熊本大学大学院）・円山琢也	(7496) 広域災害時の道路規制データに基づく道路復旧日数の一考察。江口公基（京都大学大学院）・畑山満則・梶谷義雄・高橋亨輔	(7218) 夜間光データによる地域生活圏レベルの発生・集中貨物量の推計。生木力丸（東京大学工学部システム創成学科）・川崎智也・兵頭知・PaniAgnivesh	(7439) 降雪時の路面状況を考慮したマクロ交通流モデルと交通量の推定に関する研究。加藤哲平（〇）・加藤哲平・船橋一・内田賢悦・宗廣一徳	(7444) 都市間高速道路における対面通行規制時の交通容量変動要因分析。山本隆大輝・鶴元史・中林悠・下川澄雄	(7371) GTFSデータを活用した福野市内の地域公共交通サービスのアクセシビリティ分析。若尾重里（株式会社豊田中央研究所）・日高健	(7390) 大阪・関西万博における道路交通調整のための有料道路料金政策の検討。並賀一輝（関西大学大学院）・井ノ口弘昭・秋山孝正	(7343) 地方部での訪問型関係人口拡大に向けた方策の検討 - 無関与者の人物像に着目して -。安藤慎悟（筑波大学大学院）・GolubchenkoSTANISLAVA・久米山幹太・谷口守	(7333) 広域的鉄道事業者の地方路線に係る上下分離化による事業構造改革の課題と可能性に関する研究。金山洋一（富山大学デザイン学部都市・交通デザイン学科）・中川大・本田豊・猪井博登・高柳百合子	(7479) 景観評価に基づく無電柱化事業の進め方に関する考察。大部裕次（国立研究開発法人土木研究所 寒地土木研究所）・岩田圭佑・松田泰明	(7313) 写真とそのメタデータを用いた観光者の興味と観光行動の分析：京都市とその周辺地域を対象として。研谷朋花（京都大学大学院）・木村優介・大庭哲治・須崎純一	
3		(7047) スマホブローブによる交通状態推定と車両制御への活用。入江嘉朗（トヨタ自動車株式会社）・浅尾啓明・石原雅晃・望月祐洋・西田純二	(7432) レジリエンス概念を導入した災害時の道路啓開評価。田中敦也（東京理科大学大学院 理工学研究科土木工学専攻）・柳沼秀樹・杉浦聡志・力石真・寺部慎太郎・海野通香・鈴木雄	(7345) 蒸気船普及期における海上輸送ネットワークの変化。別府正太郎（東京大学）・柴崎隆一・齊藤友啓・坪田建明・DucruetCesar	(7431) 高速道路における冬期路面状況の推定。田辺啓輔（長岡技術科学大学大学院 環境社会基礎工学分野）・松田曜子・佐野可寸志・高倉拓実・加藤哲平・原山哲郎	(7373) イベント開催時における高速道路インターチェンジ部の渋滞要因分析。小林尚登（中日本高速道路（株））・甲斐穂高・内藤誠一郎・堀野彰・中野俊史・松井祐樹	(7060) 車両ブローブデータを活用した交通安全対策支援。佐藤正俊（トヨタ自動車株式会社）・小淵達也・木村陽介	(7209) 財政制約下における緑地の廃止を考慮した鉄道ネットワークに対する最適選定補助施策。佐藤佑樹（北海道大学大学院工学部）・船橋一・内田賢悦	(7541) 経路検索数からみるCOVID-19による路線バスのニーズ変化。細江美咲（鳥取大学）・森野野司・森山卓	(7406) 統計的因果推論による地方鉄道と都市構造の関係についての評価。大津賢祐花（富山大学大学院理工学研究科）・猪井博登・中川大	(7059) スキーマに着目した電柱・電線景観の評価特性。平野勝也（東北大学 災害科学国際研究所）・佐藤慎之介	(7073) 時系列変化を考慮した道の駅のレジカウト人数とtwitter件数の関係。羽生健士郎（東京理科大学大学院理工学研究科土木工学専攻科）・寺部慎太郎・柳沼秀樹・海野通香・鈴木雄	
4		(7106) 区画線の剥離状況と車載カメラによる区画線検知状況との関係分析。花守輝明（〇）・石原雅晃・中川敏正・井坪慎二・中田諒・藤村亮太	(7031) 大規模自然災害発生後の交通マネジメントに関する事例研究-阪神大震災-。西日本豪雨災害を対象として-。濱松潔（筑工業高等専門学校）・神田佑亮・藤原章正	(7127) ビッグデータと機械学習に基づく全世界海上輸送ネットワークの作成。LiuLei（東京大学大学院）・柴崎隆一・HuYue	(7507) 豪雪時の通行止め施策評価に向けた交通シミュレーションの検討。井岡龍聖（長岡技術科学大学大学院）・佐野可寸志・高倉拓実・加藤哲平・伊藤潤・原山哲郎	(7065) 暫定2車線道路が交通事故リスクに与える影響の検証。松浦巧弥（神戸大学大学院）・瀬谷創	(7256) 観測データを用いたシミュレーションモデル中の交通手段転換モデルの更新。森俊樹（合同会社ゴダイベスト）・溝上章志	(7593) 運賃レベルが高い第3セクター鉄道の運賃低廉化策と社会的利益の研究。中村公彦（富山大学）・金山洋一・牧村雄	(7150) 過疎地域の隣接型自動運転車のユニット輸送と配置。水野憲弥（東京工業大学）・水野憲弥・朝倉康夫	(7577) モビリティ向上に資する鉄道サービスレベルの研究。島津光佑（富山大学）・島津光佑・十田拓実・金山洋一	(7097) 仮想空間における挙動解析による無電柱化の効果検証。藤川未希（株式会社開発工務社）・星川慎吾・加藤和明・高橋翔・萩原亨	(7279) 「観光地の魅力向上に寄与する屋外公共空間のパターン」に関する分析とこの無電柱化の効果検証。藤川未希（株式会社開発工務社）・星川慎吾・加藤和明・高橋翔・萩原亨	(7279) 「観光地の魅力向上に寄与する屋外公共空間のパターン」に関する分析とこの無電柱化の効果検証。藤川未希（株式会社開発工務社）・星川慎吾・加藤和明・高橋翔・萩原亨
5		(7121) 合流支援情報提供システム（DAY2システム）の効果検証実験。中川敏正（〇）・中川敏正・井坪慎二・関谷浩孝・石原雅晃・湯浅克彦・花守輝明・中田諒・藤村亮太		(7022) サプライチェーン・クライシス下の我が国の対欧米コンテナ輸送の停滞状況の分析。赤倉康寛（国土交通省 国土技術政策総合研究所）・長津義幸・小野憲司	(7350) 冬期の情報提供による行動変容への影響分析。大沼寛治（長岡技術科学大学大学院）・佐野可寸志・高倉拓実・加藤哲平・松田曜子・原山哲郎	(7169) トリップ発着地点に着目した階層型道路ネットワークの考え方の再整理。内海泰輔（株式会社 長大）・喜多秀行・浜岡秀勝・吉岡慶祐	(7386) AIシステムを用いた琉球大学キャンパス内の駐車特性・交通流動に関する研究。菅原宏明（八千代エンジニアリング株式会社）・菊池恵和・堀井大輔・神谷大介・上地安詳	(7147) 固定資産税と容積率規制の効率性と分配に関する分析。高村望（東北大学大学院）・河野達仁・広田真由	(7557) 持続可能な地域交通に向けた提案-Passengers MobilityからStakeholders Mobilityへ-。森山卓幸（株式会社バイタルロード）・藤原章正・谷本圭志・加藤博和・福井のリ子・森山日向子	(7578) 利用者意識に着目した路面電車の駅前乗り入れによる賑わいの評価に関する研究。丸崎佳希（北海道大学大学院）・岸邦宏・高野伸崇	(7136) 住宅耐震性の向上と無電柱化による街区全体の耐震性能の意識。多田豊（阿南工業高等専門学校）・加藤研二・井上邦宏・高野伸崇	(7070) Go To トラベル事業に対する人々の認識・意見：Twitterテキストの分析。岡野雄気（琉球大学 国際地域創造学部 観光地域デザインプログラム）	
6		(7005) マルチモビリティサービス利用可能率を用いたMaaS評価手法検討。森原昌広（トヨタ自動車株式会社）・森原昌広・藤田幸久					(7509) 高速道路長期通行止め時における迂回路利用特性に関する分析。原隆博（京都大学大学院）・宇野伸宏・倉内文孝	(7251) AIを用いた愛知県西部における若者世代の居住環境意識の評価に関する研究。原史弥（名古屋工業大学大学院）・藤田泰弘・藤原将大	(7105) 中山間地域における公共交通ビジネスモデルの再構築。谷本圭志（鳥取大学）	(7069) 時系列光学衛星データを用いた海外の都市鉄道沿線の開発状況の把握-市街化と再開発状況特定方法の検討-。山根華織（東日本旅客鉄道株式会社）・森茂茂・福村肇・日比野直彦	(7049) CVMによる追加的な無電柱化整備の評価：愛媛県内子町を事例とした研究。功刀祐之（京都産業大学）	(7292) 高山市街地における駐車場事前予約の有効性と受容性に関する分析。高山尊名（株式会社オリエンタルコンサルタンツ）・佐藤貴博・道下順司・田中翔太	
7		(7007) モビリティサービスを事例とした複数ドメインデータ相互運用メカニズムの検討。藤田幸久（トヨタ自動車株式会社）・松澤有三・高橋陽一・森原昌広					(7258) 都心部の流入抑制機能を果たすための環状道路の道路構造条件に関する一考察。友廣大成（日本大学大学院）・下川澄雄・吉岡慶祐	(7184) 路面画像と深層学習を用いた冬期歩行空間のすべり摩擦係数推定精度に関する考察。齊田光（国立研究開発法人 土木研究所 寒地土木研究所）・奥村航太・大廣智則・高野伸崇	(7104) タクシー事業者による業務の実行可能性に関する評価手法の開発。橋本礼記（鳥取大学）・谷本圭志・長曾我部まどか		(7546) 観光による地域づくりと入城料の導入。久銘次美奈江（社会システム株式会社）・井上聰史・家田仁		
8							(7288) 無人自動運転移動サービスの導入に向けた道路空間の適性評価手法。寺口敬生（国土技術政策総合研究所）・新井英・小林寛	(7552) 曇み込みニューラルネットワークによる都市間高速道路の渋滞発生予測モデル。坪田隆宏（愛媛大学）・坪田隆宏・砂南奈・吉井穂雄					

11月12日		ポスター会場	第1会場	第2会場	第3会場	第4会場	第5会場	第6会場	第7会場	第8会場	第9会場	第10会場	第11会場	
時間帯4	15:00-16:30	3 持続可能な都市・モビリティシステム実現のための基礎的実践的研究(2)	28 新たな技術を活用した交通調査(2)	50 総合防災とデータサイエンス(2)	25 特車通行を取り巻く諸課題(2)	30 インフラマネジメントとDX(2)	43 平面交差点の性能向上に向けて(2)	33 MaaSの実践・実証と理論(2)	35 立地分析・シミュレーション(2)	13 移動・交通の多様性と地域の持続可能性(2)	12 交通ネットワーク分析(2)	9 地域水系基盤の計画・デザインと川まちづくり(2)	沖繩復興50年スペシャルセッション	
		オーガナイザー	松行美帆子	柳沼秀樹	高木朗義	塩見康博	貝戸清之	鈴木弘司	神田佑亮	鈴木温	栗健人	安藤宏恵	佐々木葉	神谷大介
1		(7108) 来街主目的施設と回遊行動を考慮した駐車場位置と利用実態に関する分析。宮之内 健斗(長野工業高等専門学校専攻科生産環境システム専攻)・柳沢吉保・轟直希・浅野純一郎・高山純一・廣瀬竜司	(7091) AIを活用した画像認識型交通量観測装置における観測精度影響要因に関する研究。難波秀太郎(国土交通省 国土技術政策総合研究所 道路交通研究部 道路研究室)・尾崎悠太・渡本真理・松本幸司	(7401) 水害学習がリスク認知に与える影響の分析。繰り返しSP調査を用いた河川の氾濫に対する主観確率の更新。・池貝未来(株式会社豊田中央研究所)・増田慧樹・羽藤英二	(7212) 指定道路ネットワーク制度が特車通行に及ぼす影響の分析。岡英紀(一般財団法人計量計画研究所)・毛利雄一・塩見康博	(7591) 点検時措置の要補修損傷発生抑制効果。安藤翠(大阪大学大学院)・四方深也・貝戸清之	(7023) 交差点コンパクト化の手法と幾何構造指標値に関するケーススタディ分析。渡部敏樹(株式会社オリエンタルコンサルタンツ)・西村公一	(7017) 地方都市におけるMaaSの導入効果に関するメタ分析。ZHANGZHAOWEN(福井大学大学院)・川本義海	(7505) 大規模スポーツイベントの施設跡地利用に関する研究。道場俊介(名城大学大学院)・鈴木温	(7154) 地方都市郊外における小型乗合交通手段の成立可能性に関する研究。石川遼大(香川大学大学院)・紀伊雅教	(7248) 敷設計画問題を有する共有型自動運転システムの設備サイズの決定手法。藤谷隆一(東京工業大学)・藤谷慶一朗・朝倉康夫・堀尾亨	(7446) 低平地における農業用水路ネットワークとそれを支える揚排水施設の実態。新潟県福島潟周辺を対象として。・シャユウジ(早稲田大学大学院)・佐々木葉	羽藤英二・森地茂・岸井隆幸・久保田尚・中村文彦	
2		(7114) アジア途上国における徒歩圏に着目した私的公共交通に依存した交通行動の規定要因に関する研究。太瀬隆敬(株式会社アルメックVPI、東洋大学大学院国際学専攻)・岡村敏之	(7196) AIを用いた歩行者・自転車の交通特性評価。吉田隆人(八千代エンジニアリング株式会社)・菊池恵和・堀井大輔・高森真紀子・高森秀司	(7425) LINEを使った水害の「直前周知メディア」に関する検討。中村僚(長岡技術科学大学大学院 環境社会基盤工学分野)・松田曜子・佐野可寸志・高橋貴生・上米良秀行	(7138) 商用車プローブデータを用いた特殊車両の経路選択特性に関する基礎的検討。松岡直(京都大学大学院)・SCHMÖCKERJan-Dirk・西垣友貴・中尾聡史・山田忠史・QURESHIAI Gul	(7051) 橋梁の通函点検の実現に向けたAIを用いた損傷検出手法の検討。吉倉麻衣(金沢大学大学院)・吉倉麻衣・福岡知隆・藤田太紀・藤生慎・高山純一	(7399) 交差点角が小さい交差点におけるコンパクト化の利用者挙動への影響分析。白木輝(名古屋工業大学大学院)・鈴木弘司	(7053) 商店街と連携したオンデマンドタクシーによるMaaS実証実験からの知見。溝上章志(熊本学園大学)・森保勝	(7098) 海との視覚的つながりを考慮した最適居住地配置モデル分析。内生蔵達也(名古屋工業大学大学院)・中居楓子・大塚和明・秀島崇三	(7408) オンデマンド交通利用意思に与える要因分析。佐々木悠貴(富岡工業大学大学院)・佐々木悠貴・榎方遼河・有村幹治	(7402) 乗り合い行動を考慮した共有型自動運転車の最適配置問題。中家碧惟(北海道大学大学院工学部)・難波智也・嶋龍一・内田賢悦	(7367) ふるさとの川モレ事業における治水手法とかわまち空間の開発。二井昭佳(国土院大学)・中嶋崇文		
3		(7190) コミュニティバスの相互乗り入れ導入による効果の分析 一大野城市まどか号を中心に。佐藤柚月(福岡女子大学)・松永千晶	(7448) AIによる協調観測のためのカメラパラメータ探索に関する一考察。向井智洋(北海道大学 大学院工学部)・八木大・高橋翔・萩原亨	(7100) クロスロードゲームにおける語り継ぎに関する研究。田中尚人(熊本大学大学院先端科学研究部)・坂井華海	(7144) GPS軌道クラスタリングを利用した特車の経路選択における影響要因の分析。MaYue(京都大学大学院)・SchmöckerJan-Dirk・SunWenzhe・中尾聡史・山田忠史・QureshiAli Gul	(7580) 橋梁損傷検出におけるTransformerモデルを用いた画像処理の適用手法の研究。福岡知隆(金沢大学)・藤生慎	(7126) 信号切替り損失時間の解析的評価に基づく信号現示設計。白畑健(東京大学大学院)・伊藤昌敏・大口敬	(7525) オンデマンド型乗合サービスにおけるMeeting Points 導入の網羅的シミュレーション分析。西田遼()・西田遼・金森亮・大西正輝・野田五十樹・橋本浩一	(7119) 各種水害軽減対策が将来の人口分布・水害リスク分布に与える影響の分析手法～宮崎県宮崎市を対象として～。坂野繁輝(千葉工業大学大学院)・佐藤徹治	(7304) 道路ストックと集積効果を考慮した生産開散の推計。紀伊雅教(香川大学)	(7205) 市場型混雑管理システム下における自動運転サービス車両の最適拠点配置。周毅進(筑波大学大学院システム情報工学研究科)・和田健太郎	(7464) 愛知県岡崎市乙川における「かわまちづくり」の流域展開プロセスの特徴。五三裕太(東京大学大学院)・知花武佳		
4		(7197) スクールバス導入実験下における保護者を対象としたモビリティ・マネジメントの効果計画に関する研究。bheraヘラオス・ヒエンチャン特別市を対象として。池内崇美(横浜国立大学大学院都市イノベーション学府)・中村文彦・松行美帆子・田中伸治・安部遼祐・HeungkeouSouphany	(7459) 説明可能なAIを活用したCNN型交通計測モデルの戦略的高度化。芳賀柚希(東京理科大学大学院)・柳沼秀樹・寺嶋慎太郎・海野遥香・鈴木雄	(7426) 洪水ハザードマップの提示が住宅購入者に及ぼす影響。清水航(長岡技術科学大学大学院 環境社会基盤工学分野)・松田曜子・佐野可寸志・高橋貴生・上米良秀行	(7088) 特殊車両の通行実態に基づく車両ごとの軸重分配に関する基礎的検討。松永良生(国土技術政策総合研究所)・大橋幸子・井坪慎二	(7037) 連続体近似によるETC施設予備品の最適配置計画。福山峻一(東北大学大学院工学研究科)・水谷大二郎・佐津川功季	(7118) 複雑交差点における信号現示変更の効果検証。山本理久(神戸大学大学院)・瀬谷創	(7562) 容量制約付きネットワークにおける逐次予約型MaaSの課金方策の検討。松村健太(芝浦工業大学大学院 理工学研究科 社会基盤専攻)・大山雄己	(7159) 地球温暖化下における都市住宅市場と生態系の相互作用。白川裕貴(東北大学大学院)・河野達仁・吉田淳・占部城太郎	(7482) 周辺景観と環境意識がもたらす風力発電施設建設計画の受け入れに与える影響。大野由貴(香川大学大学院)・玉置哲也	(7068) 手動運転車とSAVs混在下におけるSAV専用区間設計問題の構築。嶋本寛(宮崎大学)	(7296) 関与型水系基盤における地域環境ステewardシップと計画マネジメント手法。滝澤恭平(九州大学大学院)		
5		(7226) 糸島市におけるコミュニティバスの需給分析。守田夏貴(福岡女子大学)・松永千晶	(7477) ETC2.0プローブ情報を活用した交通量非観測リンクにおける交通量推定方法に関する研究。松岡雅典(元国土交通省国土技術政策総合研究所(本州四国連絡高速道路株式会社))・松岡雅典・倉内文孝・横地和彦・村野祐太郎・河本直志・難波秀太郎・丹下真啓・鴻 源空	(7383) 津波浸水想定区域指定が地価に及ぼした影響―地域特性に応じた時差の分析―。河合千里(名古屋工業大学大学院)・中居楓子・秀島崇三		(7582) 自治体における社会基盤施設の分野横断的管理の適用可能性。山村昂也(大阪大学大学院)・稲垣博信・貝戸清之	(7228) 市街地交差点における信号サイクル長短縮による交通円滑化効果予測。小林圭(株式会社 長夫)・牧野修久・伊藤大貴・藤原・山崎基浩・三村泰広	(7397) 次世代モビリティおよび異業種連携による西播磨MaaS実証実験の取り組み。香山雅紀(株式会社 丸尾計画事務所)・西村和記・中村俊之・本丸勝也・西田純二	(7264) 現状の転入・転出動向に基づく将来推計人口分布における災害危険性・利便性評価。伊藤究太(京都大学大学院)・松中亮治・大庭哲治・田中皓介	(7492) 持続可能な産場環境の管理および収益の最適化。川本樹(香川大学大学院)・玉置哲也	(7375) 需要応答型交通の車両定員と運行方法に関する一考察。SantosJoshua Teguh(東北大学大学院情報科学研究科)・井料隆雅	(7257) 桂川嵐山地区河川整備における治水対策と景観検討。中村恭輔(京都大学大学院)・川崎史郎・山口敬太		
6		(7277) 交通行動に着目した歩行環境の歩行者への影響に関する研究。池田惠人(横浜国立大学大学院 都市イノベーション学府)・有吉亮・早内玄・田中伸治・松行美帆子・安部遼祐	(7532) AIカメラ検出による自動車ナンバープレートの常時観測データを用いたOD交通量推計に関する研究。柳川篤志(中央復建コンサルタンツ株式会社)・高尾秀樹	(7430) 複数の水害シナリオに対するリスク最適化に基づく土地利用計画の検討。大塚和明(東北大学大学院)・中居楓子		(7162) 先進プローブデータを用いた速度規制標準の異常検知手法の構築。須藤大二郎(豊橋技術科学大学大学院)・須藤大二郎・松尾幸二郎・遠奥樹・杉木直	(7415) AIを活用した交通量計測結果を用いた信号交差点の精緻な評価手法の検討。堀井大輔(八千代エンジニアリング株式会社)・菅原宏明・菊池恵和・大久保順一	(7540) 融合型MaaSの制度設計に関する考察。高尾秀樹(中央復建コンサルタンツ株式会社)・柳川篤志	(7280) 沿岸部における建物用地空間分布の変遷―明治期以降の三陸を対象とした比較分析―。木村駿哉(名古屋工業大学)・中居楓子・秀島崇三	(7290) 高速道路上の完全自動運転化を前提とする確率的時間価値の異質性を考慮した最適通行料金モデル。栗原橋斗(北海道大学大学院工学部)・嶋龍一・内田賢悦	(7361) 子どもの遊び場としての利用からみた河川空間の印象に対する影響要因―一 河川緑地を対象として―。片桐由希子(金沢工業大学)・池谷千夏			
7		(7303) 線路の高架化が沿線地域のアクセシビリティと沿線住民の行動・意識に及ぼす影響。佐久間麻衣(横浜国立大学大学院 都市イノベーション学府)・有吉亮・松行美帆子・田中伸治・安部遼祐	(7287) 画像による歩行者OD自動観測手法の検討。松下貴哉(広島大学大学院)・松下貴哉・小泉鴻一・平野雅也・宮地岳志・山崎健太・塚井誠人	(7513) 全国市町村の災害ハザードエリア内の人口・施設分布変化に関する研究。ぬうえいぬうえいぞう(名城大学)・ぬうえいぬうえいぞう・中森善介・鈴木温		(7210) 車両感知器を用いた信号交差点交通流率の変動分析。鈴木啓太(東京都立大学大学院)・柳原正実・小根山裕之	(7231) 地方都市を対象としたMaaSの導入による都市内人口分布への影響分析。鈴木麟太郎(早稲田大学大学院)・佐藤徹治・森本章倫	(7543) 過去の水害被災地域における小地域単位の人口推移の比較分析。高野剛志(大日本コンサルタンツ株式会社)・高野剛志・森田雄一・中村晋一郎	(7436) 複数の輸送制限時間を考慮した都市間小口物流ネットワークモデル。吉屋拓人(東北大学大学院)・奥村誠	(7026) 世界一の木造歩道橋「蓮葉橋」の魅力を活かした水辺空間の整備・活用のための社会実験の実施と今後に向けて。平田福穂(株式会社建設技術研究所東京本社環境部)・杉村一樹・茂川裕行・竹内えり子・大須賀麻希・大石三之・和泉大作・野田涉				
8		(7483) 駐車場選定が市街地内回遊行動に及ぼす影響分析。長野市中心市街地を対象として。・山田匡馬(長野工業高等専門学校専攻科生産環境システム専攻)・轟直希・柳澤吉保				(7204) 複雑な交差点における信号灯器位置を考慮した右折挙動分析。小松香貴(東京都立大学大学院)・小根山裕之・柳原正実	(7272) 太陽光発電を包摂する立地適正化計画の可能性の分析。江江野(岐阜大学地域科学部 地域政策学科)	(7559) 市街地交通ネットワークにおける歩行者ゾーンの最適設計。村上楓一朗(芝浦工業大学大学院)・大山雄己						
9		(7568) 郊外斜面市街地における移動費用と身体負荷に着目した高齢者の買い物行動に関する研究。谷口智洋(横浜国立大学大学院 都市イノベーション学府)・有吉亮・早内玄・松行美帆子・田中伸治・安部遼祐					(7077) 都市・交通施策評価のための立地均衡型準動学土地利用・交通モデル。岡田和磨(千葉工業大学大学院)・佐藤徹治							
10		(7571) 地区の交通特性を考慮したナンバープレートに基づいた都心流入規制に関する研究。ByambadorjBuyantogtokh(横浜国立大学大学院)・田中伸治・松行美帆子・有吉亮												
11		(7599) 医療従事者の移動に着目した訪問診療の提供可能圏に関する研究。三浦遼太郎(横浜国立大学)・有吉亮・田中伸治・松行美帆子・安部遼祐・早内玄												

11月13日	第1会場	第2会場	第3会場	第4会場	第5会場	第6会場	第7会場	第8会場	第9会場	第10会場	第11会場	
時間帯6	9:00-10:30	34 交通流の観測・理論・解析技術の進化(1)	15 人のストレス・快適性と鉄道駅/街路/商業施設等の公共空間設計(1)	47 都市における空間のシェアリング(1)	24 安全・安心を考える	5 国土・地域・都市・社会基盤の経済分析(1)	52 人とまちのウェルビーイング(1)	1 自動運転システムの社会的受容(1)	41 送迎の未来を考える(1)	SS6 公共交通プライシング手法の提案	6 「ビークレス社会」の将来像と持続可能性(1)	SS5 流域治水政策における土木計画学の役割
	オーガナイザー	安田昌平	冨田仁	長田哲平	藤生慎	石倉智樹	北詰恵一	谷口綾子	松島格也	宮崎耕輔	三浦詩乃	塚原健一
1		(7016) センシングデータと交通流モデルの融合による事故発生時の交通状態推定手法の提案。川崎洋輔(日本大学)・桑原雅夫・梅田祥吾・熊倉大起・大畑長・田中淳・吉川真央・鈴木裕介	(7473) 街路空間の滞在/移動機能を評価するための階層型歩行者行動モデルの構築。藤原啓示(広島大学大学院)・力石真・藤原章正	(7152) 都市におけるエネルギー・シェアリングに関する一考察。中井秀信(東京電力リニューアブルパワー株式会社 風力部)・長田哲平・高山宇由・松村明子・森本章倫	(7019) 阪神高速道路1号環状線 中之島JCT合流部の改良に伴う効果検証と考える追加対策。山口樹(阪神高速道路株式会社)・河本一郎・佐藤大地・西剛広・橋本申・牛場高志・阿部敦	(7072) 傾向スコア・マッチング法を用いた新幹線が沿線地域の人口変動に及ぼす因果効果の推定。王靖元(東京理科大学大学院)・寺部慎太郎・柳沼秀樹・海野達香・鈴木雄	(7510) 通勤手段の転換が長期的な健康の変化に及ぼす影響についての研究。市役所職員の健康診断パネルデータを用いた分析。一。鈴木春菜(山口大学大学院)・ZAYAERDENESUKH・長谷亮佑	(7465) 栃木県における無人自動運転移動サービス導入に向けた取り組み。～栃木県ABCプロジェクト～。大血陽康()・大血陽康・田中敦士・安池健・西井成志・津田深太郎・胡内健一・川又憲二・坂井康一・亀山泰剛・安生典人	(7193) 送迎が必要となる高齢者の交通行動特性に関する分析。東京都圏のPTデータを用いて。河上翔太(一般財団法人 計量計画研究所)・寺部慎太郎・森尾淳	加藤博和・喜多秀行・正司健一・大井尚司・宮崎耕輔	(7125) ビークレス化する生活時間空間の実態—COVID-19流行下での生活時間・居住地選択に着目して—。武田隆(筑波大学大学院)・小林泰輝・谷口守	塚原健一
2		(7172) 隠れマルコフモデルに基づく最短経路探索の考え方をを用いたマップマッチング手法の検証。横川剛(神戸大学大学院)・瀬谷創・瀬木俊輔・井科隆雅・安田昌平	(7598) 歩行者の空間と自動車の走行空間との交錯状況を考慮したウォークビリティ指標の開発。梶谷幸嗣(東京電機大学大学院理工学研究科建築・都市環境学専攻)・高田 和幸・増田恭之介・齋藤瑞生	(7351) 地方都市における都市機能のシェアリングに関する一考察。吉明地哲夫(株式会社三菱総合研究所)・吉明地哲夫・森本章倫・長田哲平	(7080) 単路部二段階橋断施設に対する利用者意識と挙動の関連性分析。永脇有里子(名古屋工業大学大学院)・鈴木弘司	(7139) 公共交通における規模の経済を考慮した居住地・通勤手段選択モデル。内山瑛祐(金沢大学大学院)・高山雄貴	(7388) 高齢者の交通行動と健康意識との関係性の分析。井ノ口弘昭(関西大学)・秋山孝正・坂西明子	(7107) 歩道を活用した自動運転車の専用空間に関する考察。湯浅克彦(国土交通省 国土技術政策総合研究所 道路交通研究部 高度道路交通システム研究室)・石原雅晃・中川誠一・井坪慎二・中田諒・藤村亮太	(7102) 地方都市における高齢者の生活交通の現状と課題—世帯間同乗による送迎の実態に着目して—。秋元伸裕(一般財団法人計量計画研究所)・原田昇・富岡秀虎・森田哲夫		(7253) テレワーク導入が都市構造に与える影響。牛丸太輝(金沢大学大学院)・高山雄貴・前嶋	
3		(7281) 都市高速道路における車線変更行動による周辺車両の運転挙動に与える影響に関する研究。原部友哉(立命館大学大学院)・塩見康博	(7486) 街路路面の画像認識を用いたオンライン歩行空間評価。小倉悠太郎(名城大学大学院)・中村一樹・守田賢司	(7249) 施行時特例市におけるBRTの受容性に関する研究。木之下俊太郎(前橋工科大学 建設工学専攻)・森田哲夫・井川和輝・陶屋宇	(7278) 交通ルール等の自主学習用デジタルコンテンツの有効性に関する研究。浪川和夫(警視庁交通部交通規制課)・八幡善治・椎名啓雄・小美野智紀	(7208) 地域間異質性に着目した高速道路ネットワーク整備の因果効果の推定。足立理子(神戸大学大学院)・織田洋利守・石川逸・井上隆太郎	(7266) 歩行空間の整備と近接性が周囲の住民の歩行活動に与える影響。カリガ誠樹(京都大学大学院)・木村優介	(7500) 自動運転バスが混在する道路空間における一般車の挙動特性分析。岩尾駿平(名古屋工業大学大学院)・鈴木弘司・鈴木史一	(7315) 地方都市を対象とした自家用車による習慣的な送迎行動の要因分析。長谷川正利(株式会社建設技術研究所 中部支社 道路・交通部)・長谷川正利・中村俊之・大野沙知子・栗生啓之・森川高行		(7362) 地方圏でのテレワーク促進可能性と生活行動への影響に関する分析。清水暉太郎(徳島大学大学院)・奥嶋政嗣	
4		(7409) 都市間高速道路におけるジャンクション過ぎ渋滞所要時間提供の精度向上に向けた検討。平井章一(中日本高速道路株式会社八王子支社)・西田匡志・河西正樹	(7322) 都市鉄道駅空間における旅客快適性評価システムの改良および適用。福田有希()	(7086) 都市運動型メタバースの概念整理と都市政策への適用に向けた一考察。林大輝(早稲田大学大学院創造理工学研究科建設工学専攻)・園部礼菜・森本章倫	(7456) 名古屋市内における自転車事故リスクと自転車通行空間とのマクロ的関連性分析。伊藤大貴(名古屋工業大学大学院)・鈴木弘司	(7293) 超大規模離散空間における Fujita and Ogawa(1982)モデルの効率的解法。浦井優希(東北大学大学院)・酒井高良・赤松隆	(7348) 名古屋市におけるシニアカー推奨地域抽出に関する研究—買物不便対策・Well-beingの向上を目指して—。樋口恵一(大同大学)・広瀬陽介・小倉俊臣・嶋田嘉昭	(7605) 自動運転車両が一般車両に与える交通影響に関する研究。新井真(セントラルコンサルタント株式会社)・小林寛・寺口敏生	(7124) 多様な属性を考慮したボランティア送迎への期待に関する分析。大野沙知子(名城大学)・中村俊之・長谷川正利・松島格也		(7410) 居住地による働き方の差異に関する基礎的研究。—岡山県岡山市居住者を対象として—。大畑友紀(岡山大学大学院)・小寺啓太・氏原岳人	
5		(7463) 都市間高速道路の交通状態変化を考慮したLSTMによる旅行時間予測手法。田子裕亮(株式会社 地域未来研究所)・中西雅一・菅芳樹・西田匡志・山下和彦・日下部貴彦	(7308) 駅の混雑に関する体感とWEBアンケート結果の比較。石突光隆(公益財団法人鉄道総合技術研究所)・柴田宗典・土井原正浩	(7527) 社会規範に着目したスマートシェアリングシティの仕組み。浅野周平(福井大学)・大門創	(7400) 機能共鳴分析手法による水害対応過程の検証。戸川卓哉(国立環境研究所)・森田 雄圭・辻岳史	(7476) 独占的競争を考慮したSCGEモデル特性の道路事業評価への影響—Wider Economic Impactの実証に向けて—。片山慎太郎(一社)システム科学研究所)・山崎雅人・伴達哉・小池淳司	(7140) 居住者の生活環境に対する価値観を考慮したQoL指標の都市構造分析への適用—br>宇都宮市立地適正化計画を対象として—。田中裕之(株式会社建設技術研究所)・長谷川翔生・高橋富美・加知龍彦	(7269) 自動運転システムが地域のシビックプライドに与える影響—自動運転システムの社会的受容—。渡辺健太郎(有限責任監査法人トーマツリスクアドバイザー—事業本部)・谷口綾子・岩田剛弥	(7134) 大阪府における通所介護施設送迎サービスの実態と課題。小澤友記子(株式会社交通システム研究所)・三星昭宏・柳原崇男・大藤武彦		(7438) 働き方の多様化を考慮した新たな都市鉄道運賃に関する基礎的研究。小林洋(一般財団法人運輸総合研究所)・新倉淳史・伊東誠・福田大輔	
6		(7255) 大規模交通流の次元削減による解釈: PCA/UMAP/MFDと東京オリパラコロナ事例分析。瀬尾亨(東京工業大学環境・社会理工学院)			(7587) 乳幼児を持つ家庭における備蓄の存在量に関する基礎的分析。直井大知(金沢大学)・森崎裕磨・藤生慎	(7030) 多地域経済モデルの基準均等データ作成における地域別最終需要推計手法の違いによる特徴。小松美太(東京都立大学大学院)・横山楓・石倉智樹		(7412) 自動運転技術への期待がもたらすモラルハザードに関する研究。中尾聡史(京都大学大学院)・田中皓介				
7		(7274) 東京2020オリンピック・パラリンピック開催期間における交通状態の異常検知。理辻貴生(金沢大学)・山口裕通			(7589) 災害時における血圧上昇を考慮した高血圧患者数と降圧剤ニーズの把握に関する基礎的分析—石川県羽咋市における国民健康保険データを活用して—。森脇佑太(金沢大学大学院 自然科学研究科 地球社会基盤学専攻)・藤生慎・森崎裕磨		(7583) AVsの社会的受容を巡る中学校・高等学校の教科書内容の検証。田中皓介(京都大学大学院)					
8					(7590) 地域特性を考慮した空き家の利活用・立地選定に関する基礎的分析。佐々木碧(金沢大学 理工学域地球社会基盤学類)・森崎裕磨・藤生慎・諏訪太紀							

11月13日		第1会場	第2会場	第3会場	第4会場	第5会場	第6会場	第7会場	第8会場	第9会場	第10会場	第11会場
時間帯8	13:15-14:45	SS8 都市交通調査のこれから	51 道の駅ならびに類似公共施設の性能照査に関する研究	22 都市間交通の現状把握・課題理解・計画手法	36 高齢者の交通安全施策の検討・評価	8 生活道路・通学路(1)	SS11 今いちど真面目に都市交通 ～熊本都市圏からの挑戦～	4 革新的技術の都市・地域への導入に伴う合意形成上の課題(1)	27 地域公共交通サービスの計画技術(1)	39 小型1人乗りモビリティの混在する道路交通環境のあり方(1)	37 COVID-19とモビリティのマネジメント	SS10 災害時の避難行動調査の標準化と行動モデルの評価
		オーガナイザー 田嶋隆昌	佐野可寸志	山口裕通	佐々木邦明	寺内義典	太田恒平	矢嶋宏光	喜多秀行	井科美帆	鈴木春菜	畑山満則
1		村上祐平・古川裕市・並河洋一・新藤寛恭・森本章倫・谷口守	(7039) 自動運転EVの導入を想定したシェアリングとモビリティハブに関する研究。望月泰尚(早稲田大学大学院創造理工学研究科建設工学専攻)・小西克雄・森本章倫	(7192) 高速道路利用に影響を及ぼす社会環境の変化に関する分析。廣川和希(一財)計量計画研究所)・村上功・西川啓幸・柏木悠・上野優太・北村清州	(7498) 都市高速道路における誤進入挙動の実態把握手法と対策の提案。水野翔太(阪神高速技術株式会社)・河本一郎・山口樹・佐藤大地・井上徹・西剛広・重田龍・西岡恒史	(7270) ベイズモデルを活用した交通取捨り活動時間のあり方に関する一考察。倉科基大(早稲田大学大学院創造理工学研究科)・寺奥淳・山脇正嗣・森本章倫	伊藤昌毅・溝上章志・今幸卓哉・牧村和彦	(7417) デジタル社会の実現に向けた新たなインフラ整備における市民合意形成上の課題。矢嶋宏光(株式会社三菱総合研究所 スマート・リージョン本部)・小瀬木祐二・柴田立	(7458) クロスセクター効果分析の課題と算出方法の定式化の検討 -多様な取組事例も踏まえて-。西村和記(株式会社丸尾計画事務所)・土井勉・東徹・喜多秀行	(7133) 車道走行する電動キックボードを追い越す自動車の走行挙動計測手法に関する研究。辰巳浩(福岡大学)・吉城秀治・田中稔彦	(7032) 交通系ICカードデータを用いたCOVID-19がバス利用需要・収益に与えた影響分析。福田圭希(兵庫県立大学)・中村隆哉(神戸大学)	畑山満則
2			(7462) 広域防災拠点の役割を果たしうる既存道の利用可能性評価。松田曜子(長岡技術科学大学)・太田佳希・佐野可寸志・高橋貴生	(7451) モバイル空間統計による近年の都市間移動パターンの変動分析 -新型コロナウイルス感染症が出張移動に与えた影響に着目して-。赤塚昌哉(東北大学大学院 工学研究科 土木工学専攻)・奥村誠	(7167) MCIドライバーの日常時の運転挙動特性。鈴木美穂(東海大学)	(7081) 生活道路における車道外側線の設置に関する考察。多田弘(岐阜大学大学院工学研究科)・出村高史・倉内文孝		(7519) スマートシティの「データ」に関連するELSIの整理。松浦正浩(明治大学公共政策大学院)・NGUYEN THITRA MY・橋本隆馬	(7368) 中山間地域におけるクロスセクター効果分析の活用に関する調査。梶持千歩(名古屋大学)・三輪富生・森川高行	(7034) 電動キックボードの走行性の実証評価に関する一考察。山原けい(兵庫県立大学)・神田佑亮	(7036) COVID-19が上場公共交通事業者の経営に与えた影響分析。中村隆哉(兵庫県立大学)・中村隆哉(神戸大学)・小倉亜紗美	
3			(7267) 道の駅のピーク時駐車台数推定モデルの構築。長井健太(東京都立大学大学院)・柳原正実・小根山裕之	(7182) 旅客来訪領域のHotspot検出と施設立地の変化に基づくCOVID-19の影響分析。一万田凌(広島大学大学院先進理工系科学研究科)・塚井誠人	(7392) 高齢運転者の事故と地域環境との関係性。菅原諭良斗(早稲田大学大学院創造理工学研究科)・佐々木邦明・小菅英恵	(7467) ハンプによる面的対策実施地域における運転行動への影響に関する研究。佐々木敬史(埼玉大学大学院)・小嶋文・久保田尚		(7316) 中国における社会信用システムの支持構造とプライバシーの価値:評価対象行動別の比較。ZhangLulu(東北大学大学院 国際文化研究科)・青木俊明	(7151) 廃止時に増加すると予想される介護費用による高齢者向け外出支援制度の評価。平井寛(山梨大学大学院総合研究部)	(7179) 車道上での並走を想定した走行実験にもとづく電動キックボード・自動車相互の走行評価。内田健人(国際航業株式会社)・吉岡慶祐・下川達雄	(7123) COVID-19を経てリバンドする自動車CO2排出量 -流行下5時点の生活行動データから見る行動変容の必要性-。石橋澄子(筑波大学大学院)・大平航己・川合春平・谷口守	
4			(7449) 需給を考慮した道の駅の設備における最適整備量の検討。梅笑瑛(長岡技術科学大学大学院 環境社会基盤工学専攻)・佐野可寸志・高橋貴生・加藤哲平	(7442) 北陸新幹線開通による大学選択への影響に関する実証的研究。松尾和史(筑波大学大学院)・西村大希・堤盛人	(7156) 運転免許返納者と更新者の生活・運転・事故の意識に関する調査研究:茨城県の高齢者を対象として。小菅英恵(公益財団法人交通事故総合分析センター)・谷口綾子・佐々木邦明	(7517) ハンプ設置に対する住民の賛否意識に関する研究。山岡俊一(豊田工業高等専門学校)・三村泰広・松本和司・荻野弘・玉起幹人		(7002) 新しいモビリティの公園への導入からみる地方都市への展開可能性。安藤良輔(公財)豊田都市交通研究所)・小林秀平・高桑俊康・川達奈美	(7020) 子どもの時間価値をどのように考えるか -ひたちなか海浜鉄道沿線住民調査結果を踏まえて-。宇都宮浄人(関西大学)	(7385) 公道における電動キックボード走行実験に関する考察。立松秀樹(株式会社オリエタルコンサルタンツ 中部支社 総合計画部)・佐々木啓太・高山琴名・加藤明里・田中淳・鈴木弘司	(7082) COMPARING THE IMPORTANCE OF TRIPS AND MODAL CHOICE BEFORE AND DURING COVID-19 IN METRO MANILA, PHILIPPINES, ANCHETADIANNE (北海道大学)・ANCHETADIANNE・TANIRUYICHI・UCHIDAKEN-ETSU	
5			(7074) 利用者行動モデルに基づく一般道沿道における休憩施設機能評価。柳原正実(東京都立大学)・小根山裕之・山下和太郎	(7291) 整備新幹線需要と駅周辺開発タイミングの関係性に関する考察。飯屋崎圭司(鉄道・運輸機構)・木村優樹・岩倉成志	(7339) 高齢者の免許返納に対する居住地域の特性や態度の影響。伊藤志織(群馬県庁)・佐々木邦明・小菅英恵	(7087) ハンプの複数設置が住民・周辺地域へ及ぼす影響に関する研究。星野鞠(〇)・小嶋文・久保田尚		(7056) コネクテッドされた公共空間での移動ルールに対する合意形成とエンベロープ理論の意義。原井鉄雄(東京工業大学)・ZouLubing	(7603) 地域公共交通政策のゴール設計に係る地域公共交通活性化・再生法の運用検討。永田右京(〇)	(7572) 播磨科学公園都市における低速モビリティ走行時の周辺車両への影響分析。中村俊之(名古屋大学 未来社会創造機構)・西村和記・香山雅紀・杉田宇博・本丸勝也	(7003) コロナ禍の影響を踏まえた福岡都市圏でのTDM社会実験の取組結果と課題。石川太陽(日本工営(株))・沼尾健太・有馬芳樹・内藤久穂・辻大樹・須賀原将太・山口晋弘・田中皓大	
6			(7518) 貨物車の休憩行動に着目した道の駅の性能照査。佐野可寸志(長岡技術科学大学大学院 環境社会基盤工学専攻)・市川晃己・高橋貴生・松田曜子・加藤哲平	(7455) Twitter上の主観的評価に着目した交通結節点評価および交通需要に与える影響の把握。助坂優太郎(東京理科大学大学院)・柳沼秀樹・寺部慎太郎・海野通香・鈴木雄	(7597) 高齢運転者を対象とした安全運転マネジメントの効果検証に関する基礎的研究。荒川祐太(東京電機大学大学院)・高田和幸・宮内弘太	(7033) 無信号横断歩道における安全な横断のためのコミュニケーションとその普及に関する研究。宮野夏碧(兵庫県立大学)・神田佑亮・小倉亜紗美		(7487) 都市交通の領域における地域公共交通活性化再生政策の課題。何功(芝浦工業大学大学院理工学研究科博士(後期) 課程地域環境システム専攻)	(7111) 路車協調による自動運転車への対向車接近情報提供の技術検証。石原雅晃(国土交通省 国土技術政策総合研究所)・湯浅克彦・中川敏正・井坪慎二・中田諒・藤村亮太	(7353) 不動産取引価格情報を用いた新型コロナウイルスが不動産市場に与えた影響の検証。齋藤隆(神戸大学大学院)・瀬谷		
7			(7516) 道の駅の簡易性能照査システムの構築。春日井裕也(長岡技術科学大学大学院 環境社会基盤工学専攻)・佐野可寸志・高橋貴生・和田拓巳・堀口良太	(7358) 混合効果モデルを用いた時点間比較における乗り換え抵抗の変化が旅行需要量に与える影響の推定。松枝萬輝(金沢大学大学院)・山口裕通・中山晶一朗	(7012) 高齢ドライバー向け認知機能検査の結果通知書におけるメッセージ受取の規定因とその緩和策の効果分析。渡邊秀樹(筑波大学大学院)・谷口綾子・張詠皓	(7529) 物体追跡に基づく軌跡データを利用した通学路における小中学生の行動特性の把握。岩原雄大(高知工科大学大学院)・西内裕昌・DiasCharitha			(7217) 電動キックボード対面すれ違いの挙動特性及び走行受容性と不安感評価の要因分析。宮崎紀奈与(名古屋工業大学)・鈴木弘司・鈴木一史	(7418) 交通ビッグデータのODを活用したコロナ禍における東京都23区の人口動態把握。荒木祐哉(法政大学大学院)・今井龍一・松島敏和		
8			(7450) 道の駅を拠点としたラストワンマイル輸送サービスと買い物弱者対策店舗の実証実験。久保舞華(長岡技術科学大学大学院 環境社会基盤工学専攻)・佐野可寸志・高橋貴生・加藤哲平	(7235) 旅行需要の季節変動データに基づく最適なマルチモード都市間交通ネットワークの研究。藤田雄介(金沢大学大学院)・山口裕通・中山晶一朗						(7553) COVID-19パンデミックにおける居住地選択に関する潜在変数に基づく同時離散選択モデリング効果。PUPPATERAVANITCHONNIPA(長岡技術科学大学大学院 工学科 環境社会基盤専攻)・佐野可寸志・嶋山紀一郎・加藤哲平		

